

# 報 告 書

開催日時	令和3年11月4日(木) 19時00分 ~ 20時20分		
自治協議会名	博要住民自治協議会	開催場所	博要地区市民センター
出席議員	赤堀 久実、中岡 久徳、増田 雄、中谷 一彦、宮崎 栄樹(班外)、福岡 正康(班外)		
	班 長	赤堀 久実	記録・報告者 増田 雄
参加人数	14 名		

## 【主な意見・提言等】

<移住定住者、交流人口の増加に向けて>

- ・「三重暮らしゼミナールin伊賀市博要」(県主催)による交流と移住促進をはかっている。
- ・「ハーモニーフォレスト」を魅力ある場所にして、たくさんの方に来ていただきたい。
- ・期間限定ではあるが、「ホテルの里づくり」事業では、遠方から来られている。
- ・リピート・ショートステイしていただける取り組みを通じて、移住につなげていきたい。
- ・SDGs大学(名古屋市)とともに、農作業・種生祭の体験、忍者キャンプに取り組んでいる。
- ・「ハーモニーフォレスト」につながる市道種生川上線の改修を進めてほしい。
- ・「ハーモニーフォレスト」では、ソロキャンプ場を作る計画が進んでいる。
- ・高等教育を受けると若者が都市に移り、過疎になる。  
⇒IT化でリモートワークの流れになってきている。伊賀市にも仕事はあって就職している。

<旧博要小学校木造校舎の利活用について>

- ・NPO法人を立ち上げ、高校のキャンプや月1回のマルシェなど交流人口の増加が進んでいる。
- ・バックパッカーが気軽に泊まれる、城下町ホテルの中山間版にできれば。  
⇒企業版ふるさと応援基金の活用は提案できる。市街地から周辺へと展開する動きがある。
- ・地域のコミュニティビジネスにつなげたい。
- ・バーベキューコーナーは、その季節には賑わう。
- ・ホールは、マルシェの他、コンサートや青山太鼓の練習会場として利用されている。
- ・県からはクラウドファンディングの提案もあったが、常勤職員・事務所がなく対応できない。

<地区市民センターの指定管理について>

- ・自治協で指定管理の場合、職員は自治協の仕事はできないのか。⇒自治協の裁量でできる。
- ・メンバーが揃っていて、運営が柔軟にできるのでありがたい。

伊賀市議会議長 様

令和3年11月4日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和3年度地域意見交換会 7 班

班長 赤堀 久実